

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書	作成日	平成27年2月16日	P. 1
ファイルID	FWMA001	ファイル名称	福祉医療費(連記式)電子レセプトファイル		

1. 福祉医療費(連記式)電子レセプト請求について

(1) ファイル記録形式について
CSV形式

(2) ファイル名称基準
ファイル名称は以下の名称とする。
(ファイル名称)

FWMA001_YYYYMM_XAAAAAAA_B.csv

カラム数	項目名称	設定内容
1~7	ファイルID	FWMA001 (固定)
8	項目区切	アンダースコア (固定)
9~14	請求年月	西暦請求年月 (固定)
15	項目区切	アンダースコア (固定)
16	科別	科別コード(1:医科、3:歯科、4:調剤、6:訪問)を設定
17~23	保険医療機関番号	7桁医療機関コードを設定
24	項目区切	アンダースコア (固定)
25	請求方法	2 (固定)
26~29	ファイル拡張子	.CSV (固定)

すべて半角にて設定する。

(3) 媒体記録仕様

1) 使用可能媒体

CD、MO、FDのいずれかの媒体とする。

それぞれの媒体の関連仕様については「レセ電記録条件仕様」に準拠する。

2) ファイル格納

ファイルはルートディレクトリに格納する。

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書	作成日	平成27年2月16日	P. 2
ファイルID	FWMA001	ファイル名称	福祉医療費(連記式)電子レセプトファイル		

(4) 情報記録仕様

1) ファイル構成

- ・ 1ボリュームに1ファイル(1保険医療機関)のみ記録する。
- ・ 1ファイルは1請求年月分のみとする。
- ・ 1請求年月分は該当請求年月分の福祉医療費連記分レセプトを記録する。
再提出等によりファイルを再作成する場合も、既提出済みレセプトも含め再作成する。差分レセプトでの作成は不可。
- ・ 1ファイルは「ヘッダーレコード」「データレコード」「エンドレコード」より構成し、「データレコード」のみ複数記録可能とする。

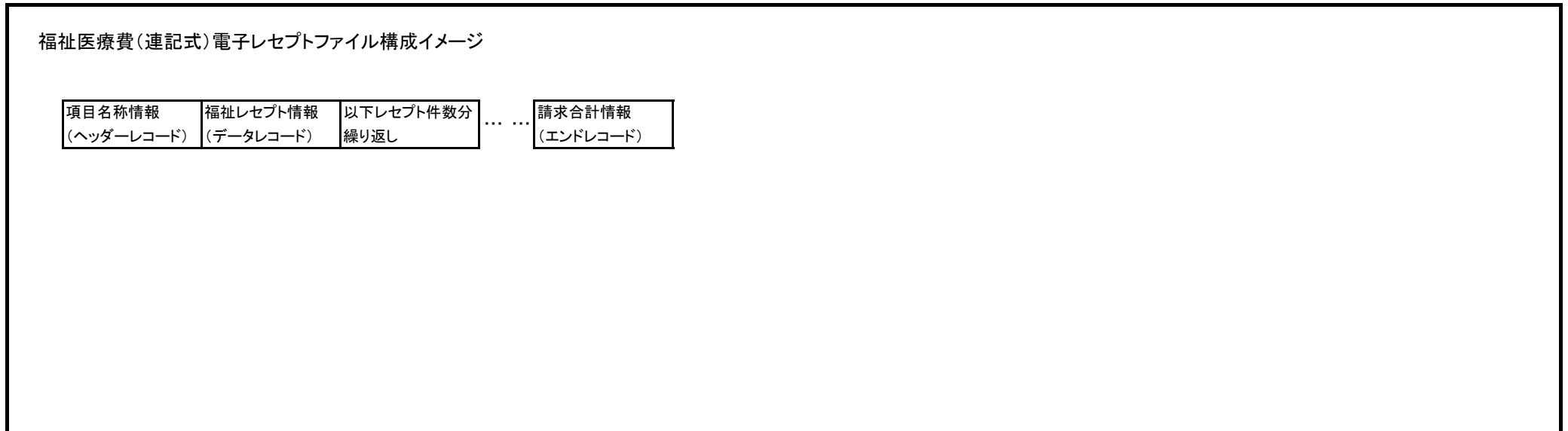
2) レコード形式

- ・ レコード形式は可変長レコードとする。
- ・ 各レコードの末尾に改行コードを記録する。
- ・ レコード内項目間の区切りは「半角カンマ」により区切る。
- ・ 各項目について”” (ダブルクォーテーション)による囲みは行わない。
- ・ 各項目については最大バイト数のみを規定する。
- ・ 固定値の指定がある項目は最大バイト数までの記録を行う。
- ・ 固定値以外の項目は、最大バイト数までの記録は行わなくてよい。
- ・ 使用する文字コードはシフトJISによるものとする。
- ・ 各項目のタイプは以下のとおりとする。
 - 「英数字」 半角アルファベットおよび、半角数字
 - 「漢字」 全角文字
- ・ 記録内容にて特に記述がない項目については、記録を必須とする。

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書	作成日	平成27年2月16日	P. 3
ファイルID	FWMA001	ファイル名称	福祉医療費(連記式)電子レセプトファイル		

【概要】
 福祉医療費(連記式)電子レセプトファイルの構成について定義する。
 福祉医療費(連記式)電子レセプトファイルは「ヘッダーレコード」「データレコード」「エンドレコード」の3種類のレコードにより構成する。

項番	レコード名称	区分	レコード記述内容(概要)	備考
1	ヘッダーレコード	H	データレコード設定項目を漢字名称で記述したもの(項目名称情報) 1ファイル内の先頭に記述し、1件のみ設定可能。	項目数は40項目とする。
2	データレコード	D	福祉医療費(連記式)電子レセプトの請求データ内容を記述したもの。(福祉レセプト情報) 請求年月内のレセプト件数分記述する。	項目数は40項目とする。
3	エンドレコード	E	データレコードの「件数」「点数」「金額」等の合計値を設定する。(請求合計情報) 1ファイル内の最終行に記述し、1件のみ設定可能。	項目数は6項目とする。



システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書	作成日	平成27年2月16日	P. 4
ファイルID	FWMA001	レコード名称	ヘッダーレコード【 医科／歯科／調剤／訪問 共通 】		

項番	項目名称	タイプ	桁数	項目形式	記録内容
1	レコード区分	英数字	1	固定	"H" を記録する。
2	見出し1	漢字	4	固定	"請求年月" を記録する。
3	見出し2	漢字	5	固定	"医療機関C" を記録する。
4	見出し3	漢字	2	固定	"科別" を記録する。
5	見出し4	漢字	4	固定	"入院区分" を記録する。
6	見出し5	漢字	6	固定	"請求先市町村" を記録する。
7	見出し6	漢字	4	固定	"割合区分" を記録する。
8	見出し7	漢字	5	固定	"特欄設定C" を記録する。
9	見出し8	漢字	4	固定	"診療年月" を記録する。
10	見出し9	漢字	6	固定	"福祉負担番号" を記録する。
11	見出し10	漢字	6	固定	"第一公費番号" を記録する。
12	見出し11	漢字	6	固定	"第二公費番号" を記録する。
13	見出し12	漢字	6	固定	"受給資格番号" を記録する。
14	見出し13	漢字	2	固定	"氏名" を記録する。
15	見出し14	漢字	2	固定	"性別" を記録する。
16	見出し15	漢字	4	固定	"生年月日" を記録する。
17	見出し16	漢字	4	固定	"被保記号" を記録する。
18	見出し17	漢字	4	固定	"被保番号" を記録する。
19	見出し18	漢字	6	固定	"医療保険番号" を記録する。
20	見出し19	漢字	6	固定	"保険請求点数" を記録する。
21	見出し20	漢字	6	固定	"福祉請求点数" を記録する。
22	見出し21	漢字	6	固定	"第一請求点数" を記録する。
23	見出し22	漢字	6	固定	"第二請求点数" を記録する。
24	見出し23	漢字	5	固定	"福祉請求額" を記録する。
25	見出し24	漢字	6	固定	"第一患者負担" を記録する。
26	見出し25	漢字	6	固定	"第二患者負担" を記録する。
27	見出し26	漢字	4	固定	"食事回数" を記録する。
28	見出し27	漢字	6	固定	"福祉食事回数" を記録する。
29	見出し28	漢字	6	固定	"第一食事回数" を記録する。
30	見出し29	漢字	6	固定	"第二食事回数" を記録する。
31	見出し30	漢字	6	固定	"食事標準負担" を記録する。
32	見出し31	漢字	6	固定	"福祉食事標準" を記録する。
33	見出し32	漢字	6	固定	"第一食事標準" を記録する。
34	見出し33	漢字	6	固定	"第二食事標準" を記録する。
35	見出し34	漢字	6	固定	"備考欄設定C" を記録する。
36	見出し35	漢字	5	固定	"診療科目" を記録する。

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書		作成日	平成27年2月16日	P. 6
ファイルID	FWMA001	レコード名称	データレコード【医科】			

項番	項目名称	タイプ	桁数	項目形式	記録内容
1	レコード区分	英数字	1	固定	"D" を記録する。
2	請求年月	英数字	6	固定	請求年月(西暦)を数字YYYYMM形式で記録する。
3	医療機関コード	英数字	7	固定	保険医療機関毎の7桁医療機関コードを記録する。
4	科別	英数字	2	固定	"01" を記録する。
5	入院区分	英数字	1	固定	入院区分(別表1)を記録する。
6	請求先市町村コード	英数字	6	固定	請求先市町村コード(別表2)を記録する。
7	割合区分	英数字	2	固定	割合区分コード(別表3)を記録する。
8	特欄設定コード	英数字	2	可変	特欄設定コード(別表4)を記録する。特欄への記載事項がない場合、記録を省略する。
9	診療年月	英数字	6	固定	診療年月(西暦)を数字YYYYMM形式で記録する。
10	福祉負担者番号	英数字	8	固定	福祉医療費受給資格者証に記載の公費負担者番号を数字8桁で記録する。
11	第一公費負担者番号	英数字	8	可変	医療券等に記載の公費負担者番号を数字8桁で記録する。公費負担が複数存在する場合、公費法番(別表5)優先順位最上位の公費分を記録する。公費負担に係わる医療費がない場合、記録を省略する。
12	第二公費負担者番号	英数字	8	可変	医療券等に記載の公費負担者番号を数字8桁で記録する。公費負担が複数存在する場合、公費法番(別表5)優先順位上位2番目の公費分を記録する。公費負担に係わる医療費がない場合、記入を省略する。
13	受給資格者証番号	英数字	7	固定	福祉医療費受給資格者証に記載の受給資格者番号を数字7桁で記録する。
14	受給者氏名	漢字	20	可変	福祉医療費受給資格者証に記載の受給資格者氏名を記録する。 氏名にシフトJIS規定の漢字以外を使用している場合、氏名を全角カタカナにより記録する。 外国人の場合で読み仮名不詳の場合、アルファベットでの記録も可とする。ただし全角アルファベットでの記録とする。 受給者氏名が20文字に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。
15	受給者性別	英数字	1	固定	性別コード(別表6)を記録する。
16	受給者生年月日	英数字	8	固定	受給者生年月日(西暦)を数字YYYYMMDD形式で記録する。
17	被保険者証記号	漢字	10	可変	健康保険被保険者証等の「記号および番号」欄の記号を全角文字により左詰で記録する。 被保険者証記号が漢字10文字に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。 被保険者記号が存在しない保険者については、記入を省略する。
18	被保険者証番号	漢字	10	可変	健康保険被保険者証等の「記号および番号」欄の番号を全角文字により左詰で記録する。 被保険者証番号が漢字10文字に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。
19	医療保険者番号	英数字	8	可変	被保険者証に記載されている医療保険者番号を記録する。 保険者番号が8桁に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。
20	保険請求点数	英数字	8	可変	保険医療に係わる請求点数を記録する。 保険請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。
21	福祉請求点数	英数字	8	可変	福祉医療費に係わる請求点数を記録する。 福祉請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。
22	第一公費請求点数	英数字	8	可変	項番11「第一公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる請求点数を記録する。 第一公費請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番11「第一公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書		作成日	平成27年2月16日	P. 7
ファイルID	FWMA001	ファイル名称	データレコード【医科】			

項番	項目名称	タイプ	桁数	項目形式	記録内容
23	第二公費請求点数	英数字	8	可変	項番12「第二公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる請求点数を記録する。 第二公費請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番12「第二公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
24	福祉医療費請求額	英数字	8	可変	特欄設定コードを記録した場合、70歳以上入院の場合、 または、平成24年4月診療以降で外来高齢受給者の高額療養費該当の場合 福祉医療費に係わる請求額を記録する。小数点及び小数点以下の数値は記録しない。 福祉医療費請求額が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。
25	第一公費患者負担額	英数字	8	可変	項番11「第一公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる患者負担額を記録する。 患者負担額がゼロの場合、ゼロを記録するが、第一公費患者負担額が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番11「第一公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
26	第二公費患者負担額	英数字	8	可変	項番12「第二公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる患者負担額を記録する。 患者負担額がゼロの場合、ゼロを記録するが、第二公費患者負担額が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番12「第二公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
27	食事回数	英数字	4	可変	保険医療に係わる食事回数を記録する。 保険食事回数が4桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番5「入院区分」が”2”(入院外)の場合、記録を省略する。
28	福祉食事回数	英数字	4	可変	福祉医療に係わる食事回数を記録する。 福祉食事回数がゼロの場合、ゼロを記録するが、福祉食事回数が4桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番5「入院区分」が”2”(入院外)の場合、記録を省略する。
29	第一公費食事回数	英数字	4	可変	項番11「第一公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる食事回数を記録する。 第一公費食事回数が4桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番5「入院区分」が”2”(入院外)および、項番11「第一公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
30	第二公費食事回数	英数字	4	可変	項番12「第二公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる食事回数を記録する。 第二公費食事回数が4桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番5「入院区分」が”2”(入院外)および、項番12「第二公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
31	食事標準負担額	英数字	8	可変	保険医療に係わる食事標準負担額を記録する。 保険食事標準負担額が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番5「入院区分」が”2”(入院外)の場合、記録を省略する。
32	福祉食事標準負担額	英数字	8	可変	福祉医療として請求すべき食事標準負担額を記録する。 (例)食事標準負担額の2分の1を公費が負担し、残りの2分の1を福祉医療費として請求する場合、 2分の1の金額を記録する。 福祉食事標準負担額がゼロの場合、ゼロを記録するが、福祉食事標準負担額が8桁に満たない場合、 ゼロ埋めを行う必要はない。 項番5「入院区分」が”2”(入院外)の場合、記録を省略する。

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書	作成日	平成27年2月16日	P. 9
ファイルID	FWMA001	レコード名称	データレコード【 歯科 】		

項番	項目名称	タイプ	桁数	項目形式	記録内容
1	レコード区分	英数字	1	固定	"D" を記録する。
2	請求年月	英数字	6	固定	請求年月(西暦)を数字YYYYMM形式で記録する。
3	医療機関コード	英数字	7	固定	保険医療機関毎の7桁医療機関コードを記録する。
4	科別	英数字	2	固定	"03" を記録する。
5	入院区分	英数字	1	固定	入院区分(別表1)を記録する。
6	請求先市町村コード	英数字	6	固定	請求先市町村コード(別表2)を記録する。
7	割合区分	英数字	2	固定	割合区分コード(別表3)を記録する。
8	特欄設定コード	英数字	2	可変	特欄設定コード(別表4)を記録する。特欄への記載事項がない場合、記録を省略する。
9	診療年月	英数字	6	固定	診療年月(西暦)を数字YYYYMM形式で記録する。
10	福祉負担者番号	英数字	8	固定	福祉医療費受給資格者証に記載の公費負担者番号を数字8桁で記録する。
11	第一公費負担者番号	英数字	8	可変	医療券等に記載の公費負担者番号を数字8桁で記録する。公費負担が複数存在する場合、公費法番(別表5)優先順位最上位の公費分を記録する。公費負担に係わる医療費がない場合、記録を省略する。
12	第二公費負担者番号	英数字	8	可変	医療券等に記載の公費負担者番号を数字8桁で記録する。公費負担が複数存在する場合、公費法番(別表5)優先順位上位2番目の公費分を記録する。公費負担に係わる医療費がない場合、記入を省略する。
13	受給資格者証番号	英数字	7	固定	福祉医療費受給資格者証に記載の受給資格者番号を数字7桁で記録する。
14	受給者氏名	漢字	20	可変	福祉医療費受給資格者証に記載の受給資格者氏名を記録する。 氏名にシフトJIS規定の漢字以外を使用している場合、氏名を全角カタカナにより記録する。 外国人の場合で読み仮名不詳の場合、アルファベットでの記録も可とする。ただし全角アルファベットでの記録とする。 受給者氏名が20文字に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。
15	受給者性別	英数字	1	固定	性別コード(別表6)を記録する。
16	受給者生年月日	英数字	8	固定	受給者生年月日(西暦)を数字YYYYMMDD形式で記録する。
17	被保険者証記号	漢字	10	可変	健康保険被保険者証等の「記号および番号」欄の記号を全角文字により左詰で記録する。 被保険者証記号が漢字10文字に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。 被保険者記号が存在しない保険者については、記入を省略する。
18	被保険者証番号	漢字	10	可変	健康保険被保険者証等の「記号および番号」欄の番号を全角文字により左詰で記録する。 被保険者証番号が漢字10文字に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。
19	医療保険者番号	英数字	8	可変	被保険者証に記載されている医療保険者番号を記録する。 保険者番号が8桁に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。
20	保険請求点数	英数字	8	可変	保険医療に係わる請求点数を記録する。 保険請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。
21	福祉請求点数	英数字	8	可変	福祉医療費に係わる請求点数を記録する。 福祉請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。
22	第一公費請求点数	英数字	8	可変	項番11「第一公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる請求点数を記録する。 第一公費請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番11「第一公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書	作成日	平成27年2月16日	P. 10
ファイルID	FWMA001	ファイル名称	データレコード【 歯科 】		

項番	項目名称	タイプ	桁数	項目形式	記録内容
23	第二公費請求点数	英数字	8	可変	項番12「第二公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる請求点数を記録する。 第二公費請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番12「第二公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
24	福祉医療費請求額	英数字	8	可変	特欄設定コードを記録した場合、70歳以上入院の場合、 または、平成24年4月診療以降で外来高齢受給者の高額療養費該当の場合 福祉医療費に係わる請求額を記録する。小数点及び小数点以下の数値は記録しない。 福祉医療費請求額が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。
25	第一公費患者負担額	英数字	8	可変	項番11「第一公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる患者負担額を記録する。 患者負担額がゼロの場合、ゼロを記録するが、第一公費患者負担額が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番11「第一公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
26	第二公費患者負担額	英数字	8	可変	項番12「第二公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる患者負担額を記録する。 患者負担額がゼロの場合、ゼロを記録するが、第二公費患者負担額が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番12「第二公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
27	食事回数	英数字	4	可変	保険医療に係わる食事回数を記録する。 保険食事回数が4桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番5「入院区分」が”2”(入院外)の場合、記録を省略する。
28	福祉食事回数	英数字	4	可変	福祉医療に係わる食事回数を記録する。 福祉食事回数がゼロの場合、ゼロを記録するが、福祉食事回数が4桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番5「入院区分」が”2”(入院外)の場合、記録を省略する。
29	第一公費食事回数	英数字	4	可変	項番11「第一公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる食事回数を記録する。 第一公費食事回数が4桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番5「入院区分」が”2”(入院外)および、項番11「第一公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
30	第二公費食事回数	英数字	4	可変	項番12「第二公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる食事回数を記録する。 第二公費食事回数が4桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番5「入院区分」が”2”(入院外)および、項番12「第二公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
31	食事標準負担額	英数字	8	可変	保険医療に係わる食事標準負担額を記録する。 保険食事標準負担額が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番5「入院区分」が”2”(入院外)の場合、記録を省略する。
32	福祉食事標準負担額	英数字	8	可変	福祉医療として請求すべき食事標準負担額を記録する。 (例)食事標準負担額の2分の1を公費が負担し、残りの2分の1を福祉医療費として請求する場合、 2分の1の金額を記録する。 福祉食事標準負担額がゼロの場合、ゼロを記録するが、福祉食事標準負担額が8桁に満たない場合、 ゼロ埋めを行う必要はない。 項番5「入院区分」が”2”(入院外)の場合、記録を省略する。

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書	作成日	平成27年2月16日	P. 12
ファイルID	FWMA001	レコード名称	データレコード【調剤】		

項番	項目名称	タイプ	桁数	項目形式	記録内容
1	レコード区分	英数字	1	固定	"D"を記録する。
2	請求年月	英数字	6	固定	請求年月(西暦)を数字YYYYMM形式で記録する。
3	医療機関コード	英数字	7	固定	保険医療機関毎の7桁医療機関コードを記録する。
4	科別	英数字	2	固定	"04"を記録する。
5	入院区分	英数字	1	固定	"2"を記録する。
6	請求先市町村コード	英数字	6	固定	請求先市町村コード(別表2)を記録する。
7	割合区分	英数字	2	固定	割合区分コード(別表3)を記録する。
8	特欄設定コード	英数字	2	可変	特欄設定コード(別表4)を記録する。特欄への記載事項がない場合、記録を省略する。
9	診療年月	英数字	6	固定	診療年月(西暦)を数字YYYYMM形式で記録する。
10	福祉負担者番号	英数字	8	固定	福祉医療費受給資格者証に記載の公費負担者番号を数字8桁で記録する。
11	第一公費負担者番号	英数字	8	可変	医療券等に記載の公費負担者番号を数字8桁で記録する。公費負担が複数存在する場合、公費法番(別表5)優先順位最上位の公費分を記録する。公費負担に係わる医療費がない場合、記録を省略する。
12	第二公費負担者番号	英数字	8	可変	医療券等に記載の公費負担者番号を数字8桁で記録する。公費負担が複数存在する場合、公費法番(別表5)優先順位上位2番目の公費分を記録する。公費負担に係わる医療費がない場合、記入を省略する。
13	受給資格者証番号	英数字	7	固定	福祉医療費受給資格者証に記載の受給資格者番号を数字7桁で記録する。
14	受給者氏名	漢字	20	可変	福祉医療費受給資格者証に記載の受給資格者氏名を記録する。 氏名にシフトJIS規定の漢字以外を使用している場合、氏名を全角カタカナにより記録する。 外国人の場合で読み仮名不詳の場合、アルファベットでの記録も可とする。ただし全角アルファベットでの記録とする。 受給者氏名が20文字に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。
15	受給者性別	英数字	1	固定	性別コード(別表6)を記録する。
16	受給者生年月日	英数字	8	固定	受給者生年月日(西暦)を数字YYYYMMDD形式で記録する。
17	被保険者証記号	漢字	10	可変	健康保険被保険者証等の「記号および番号」欄の記号を全角文字により左詰で記録する。 被保険者証記号が漢字10文字に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。 被保険者証記号が存在しない保険者については、記入を省略する。
18	被保険者証番号	漢字	10	可変	健康保険被保険者証等の「記号および番号」欄の番号を全角文字により左詰で記録する。 被保険者証番号が漢字10文字に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。
19	医療保険者番号	英数字	8	可変	被保険者証に記載されている医療保険者番号を記録する。 保険者番号が8桁に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。
20	保険請求点数	英数字	8	可変	保険医療に係わる請求点数を記録する。 保険請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。
21	福祉請求点数	英数字	8	可変	福祉医療費に係わる請求点数を記録する。 福祉請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。
22	第一公費請求点数	英数字	8	可変	項番11「第一公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる請求点数を記録する。 第一公費請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番11「第一公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書		作成日	平成27年2月16日	P. 13
ファイルID	FWMA001	ファイル名称	データレコード【調剤】			

項番	項目名称	タイプ	桁数	項目形式	記録内容
23	第二公費請求点数	英数字	8	可変	項番12「第二公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる請求点数を記録する。 第二公費請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番12「第二公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
24	福祉医療費請求額	英数字	8	可変	特欄設定コードを記録した場合、70歳以上入院の場合、 または、平成24年4月診療以降で外来高齢受給者の高額療養費該当の場合 福祉医療費に係わる請求額を記録する。小数点及び小数点以下の数値は記録しない。 福祉医療費請求額が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。
25	第一公費患者負担額	英数字	8	可変	項番11「第一公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる患者負担額を記録する。 患者負担額がゼロの場合、ゼロを記録するが、第一公費患者負担額が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番11「第一公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
26	第二公費患者負担額	英数字	8	可変	項番12「第二公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる患者負担額を記録する。 患者負担額がゼロの場合、ゼロを記録するが、第二公費患者負担額が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番12「第二公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
27	食事回数	英数字	4	可変	記録を省略する。
28	福祉食事回数	英数字	4	可変	記録を省略する。
29	第一公費食事回数	英数字	4	可変	記録を省略する。
30	第二公費食事回数	英数字	4	可変	記録を省略する。
31	食事標準負担額	英数字	8	可変	記録を省略する。
32	福祉食事標準負担額	英数字	8	可変	記録を省略する。
33	第一公費食事標準負担額	英数字	8	可変	記録を省略する。
34	第二公費食事標準負担額	英数字	8	可変	記録を省略する。

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書	作成日	平成27年2月16日	P. 15
ファイルID	FWMA001	レコード名称	データレコード【訪問】		

項番	項目名称	タイプ	桁数	項目形式	記録内容
1	レコード区分	英数字	1	固定	"D"を記録する。
2	請求年月	英数字	6	固定	請求年月(西暦)を数字YYYYMM形式で記録する。
3	医療機関コード	英数字	7	固定	保険医療機関毎の7桁医療機関コードを記録する。
4	科別	英数字	2	固定	"06"を記録する。
5	入院区分	英数字	1	固定	"2"を記録する。
6	請求先市町村コード	英数字	6	固定	請求先市町村コード(別表2)を記録する。
7	割合区分	英数字	2	固定	割合区分コード(別表3)を記録する。
8	特欄設定コード	英数字	2	可変	特欄設定コード(別表4)を記録する。特欄への記載事項がない場合、記録を省略する。
9	診療年月	英数字	6	固定	診療年月(西暦)を数字YYYYMM形式で記録する。
10	福祉負担者番号	英数字	8	固定	福祉医療費受給資格者証に記載の公費負担者番号を数字8桁で記録する。
11	第一公費負担者番号	英数字	8	可変	医療券等に記載の公費負担者番号を数字8桁で記録する。公費負担が複数存在する場合、公費法番(別表5)優先順位最上位の公費分を記録する。公費負担に係わる医療費がない場合、記録を省略する。
12	第二公費負担者番号	英数字	8	可変	医療券等に記載の公費負担者番号を数字8桁で記録する。公費負担が複数存在する場合、公費法番(別表5)優先順位上位2番目の公費分を記録する。公費負担に係わる医療費がない場合、記入を省略する。
13	受給資格者証番号	英数字	7	固定	福祉医療費受給資格者証に記載の受給資格者番号を数字7桁で記録する。
14	受給者氏名	漢字	20	可変	福祉医療費受給資格者証に記載の受給資格者氏名を記録する。 氏名にシフトJIS規定の漢字以外を使用している場合、氏名を全角カタカナにより記録する。 外国人の場合で読み仮名不詳の場合、アルファベットでの記録も可とする。ただし全角アルファベットでの記録とする。 受給者氏名が20文字に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。
15	受給者性別	英数字	1	固定	性別コード(別表6)を記録する。
16	受給者生年月日	英数字	8	固定	受給者生年月日(西暦)を数字YYYYMMDD形式で記録する。
17	被保険者証記号	漢字	10	可変	健康保険被保険者証等の「記号および番号」欄の記号を全角文字により左詰で記録する。 被保険者証記号が漢字10文字に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。 被保険者記号が存在しない保険者については、記入を省略する。
18	被保険者証番号	漢字	10	可変	健康保険被保険者証等の「記号および番号」欄の番号を全角文字により左詰で記録する。 被保険者証番号が漢字10文字に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。
19	医療保険者番号	英数字	8	可変	被保険者証に記載されている医療保険者番号を記録する。 保険者番号が8桁に満たない場合、スペース埋めを行う必要はない。
20	保険請求点数	英数字	8	可変	保険医療に係わる請求額を記録する。 保険請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。
21	福祉請求点数	英数字	8	可変	福祉医療費に係わる請求額を記録する。小数点及び小数点以下の数値は記録しない。 福祉請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。
22	第一公費請求点数	英数字	8	可変	項番11「第一公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる請求点数を記録する。 第一公費請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番11「第一公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書	作成日	平成27年2月16日	P. 16
ファイルID	FWMA001	ファイル名称	データレコード【訪問】		

項番	項目名称	タイプ	桁数	項目形式	記録内容
23	第二公費請求点数	英数字	8	可変	項番12「第二公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる請求点数を記録する。 第二公費請求点数が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番12「第二公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
24	福祉医療費請求額	英数字	8	可変	特欄設定コードを記録した場合、70歳以上入院の場合、 または、平成24年4月診療以降で外来高齢受給者の高額療養費該当の場合 福祉医療費に係わる請求額を記録する。小数点及び小数点以下の数値は記録しない。 福祉医療費請求額が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。
25	第一公費患者負担額	英数字	8	可変	項番11「第一公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる患者負担額を記録する。 患者負担額がゼロの場合、ゼロを記録するが、第一公費患者負担額が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番11「第一公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
26	第二公費患者負担額	英数字	8	可変	項番12「第二公費負担者番号」に設定がある場合、設定された公費に係わる患者負担額を記録する。 患者負担額がゼロの場合、ゼロを記録するが、第二公費患者負担額が8桁に満たない場合、ゼロ埋めを行う必要はない。 項番12「第二公費負担者番号」に設定がない場合、記録を省略する。
27	食事回数	英数字	4	可変	記録を省略する。
28	福祉食事回数	英数字	4	可変	記録を省略する。
29	第一公費食事回数	英数字	4	可変	記録を省略する。
30	第二公費食事回数	英数字	4	可変	記録を省略する。
31	食事標準負担額	英数字	8	可変	記録を省略する。
32	福祉食事標準負担額	英数字	8	可変	記録を省略する。
33	第一公費食事標準負担額	英数字	8	可変	記録を省略する。
34	第二公費食事標準負担額	英数字	8	可変	記録を省略する。

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書 別表1		作成日	平成27年2月16日	P. 19
ファイルID	FWMA001	コード名称	入院区分			

コード内容

<説明>
入院、入院外の判別を行うコード

<内容>

コード値	内容
1	入院
2	入院外

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書 別表2	作成日	平成27年2月16日	P. 20
ファイルID	FWMA001	コード名称	請求先市町村コード		

コード内容

<説明>

福祉医療費請求先市町村コード

網掛けのコード値は現在廃止されているため、通常設定しない。

<内容>

コード値	内容
100016	前橋市
100024	高崎市
100032	桐生市
100040	伊勢崎市
100057	太田市
100065	沼田市
100073	館林市
100081	渋川市
100099	藤岡市
100107	富岡市
100115	安中市
100123	みどり市
100511	北橋村
100529	赤城村
100537	富士見村
100545	大胡町
100552	宮城村
100560	粕川村
100578	新里村
100586	黒保根村
100594	(勢)東村
100602	榛名町
100610	倉渕村
100628	箕郷町
100636	群馬町

コード値	内容
100644	子持村
100651	小野上村
100669	伊香保町
100677	榛東村
100685	吉岡町
100693	新町
100701	鬼石町
100719	吉井町
100727	神流町
100735	中里村
100743	上野村
100750	妙義町
100768	下仁田町
100776	南牧村
100784	甘楽町
100792	松井田町
100800	中之条町
100818	(吾)東村
100826	吾妻町
100834	長野原町
100842	嬭恋村
100859	草津町
100867	六合村
100875	高山村
100883	白沢村

コード値	内容
100891	利根村
100909	片品村
100917	川場村
100925	月夜野町
100933	水上町
100941	新治村
100958	昭和村
100966	赤堀町
100974	(佐)東村
100982	境町
100990	玉村町
101006	尾島町
101014	新田町
101022	藪塚本町
101030	笠懸町
101048	大間々町
101055	板倉町
101063	明和町
101071	千代田町
101089	大泉町
101097	邑楽町
101105	みなかみ町
101113	東吾妻町

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書 別表3		作成日	平成27年2月16日	P. 21
ファイルID	FWMA001	コード名称	割合区分			

コード内容

<説明>

割合区分を判別するコード(前ゼロあり)
 網掛けのコード値は福祉医療費(連記式)電子レセプトでの設定不可。

<内容>

コード値	内容
01	一般1割
02	70歳以上1割
03	老人1割
04	一般2割
05	70歳以上2割
06	6歳2割
07	老人2割
08	一般3割
09	70歳以上3割
10	老人3割
11	上記以外

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書 別表4		作成日	平成27年2月16日	P. 22
ファイルID	FWMA001	コード名称	特欄設定コード			

コード内容

<説明>

マル特欄設定内容を判別するコード

マル特欄に設定する内容が複数存在する場合は優先順位の最も高いものを選択する。

<内容>

コード値	内容	優先順位
02	長期特定疾病	1
10	結核予防法(34条)	2
11	結核予防法(35条)	3
15	障害者自立支援法(更生医療)	5
16	障害者自立支援法(育成医療)	6
21	障害者自立支援法(精神通院医療)	4
24	障害者自立支援法(療養介護医療)	7
38	肝炎治療	12
40	在医・在総診	15
51	特定疾患	11
52	小児慢性	9
54	難病の患者に対する医療等	10
62	特定B型肝炎	13
79	児童福祉法(障害児施設医療)	8
99	高額	14

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書 別表5		作成日	平成27年2月16日	P. 23
ファイルID	FWMA001	コード名称	公費法別			

コード内容

<説明>

福祉医療費で使用する公費法別番号

<内容>

コード値	名称	優先順位
10	結核	1
11	命令入所	2
15	更生医療	4
16	育成医療	5
21	精神	3
24	療養介護	6
38	肝炎医療	11
51	特定疾病	10
52	小児慢性	8
54	難病法	9
62	特定B型肝炎	12
79	障害児	7

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書 別表6		作成日	平成27年2月16日	P. 24
ファイルID	FWMA001	コード名称	性別コード			

コード内容

<説明>
受給者性別を判別するコード

<内容>

コード値	内容
1	男性
2	女性

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書 別表7	作成日	平成27年2月16日	P. 25
ファイルID	FWMA001	コード名称	備考欄設定コード		

コード内容

<説明>

福祉医療費【連記式】明細書備考欄の出力内容を判別するコード
備考欄に設定するコードが複数ある場合、優先順位の最も高いものを選択する。

<内容>

コード値	内容	優先順位	備考
01	多	1	多数該当の限度額で請求
	多・エ		「多・エ」該当の限度額で請求
02	税	2	非課税の限度額で請求
	オ		「オ」該当の限度額で請求
03	多・税	4	非課税・多数該当の限度額で請求
	多・オ		「多・オ」該当の限度額で請求
04	上位多	5	上位所得者・多数該当の限度額で請求
05	I	3	70歳以上2割で低所得 I の限度額または食事標準負担額で請求
06	II	6	70歳以上2割で低所得 II の限度額または食事標準負担額で請求
07	長2	7	長期療養疾病の限度額を2万円で請求
10	ア	8	「ア」該当の限度額で請求
11	イ	9	「イ」該当の限度額で請求
12	ウ	10	「ウ」該当の限度額で請求
20	多・ア	11	「多・ア」該当の限度額で請求
21	多・イ	12	「多・イ」該当の限度額で請求
22	多・ウ	13	「多・ウ」該当の限度額で請求

※ 平成27年1月診療から、高額療養費該当かつ70歳未満で限度額適用認定証区分が「ア」「イ」「ウ」「多・ア」「多・イ」「多・ウ」に該当する場合は、該当するコード値を備考欄設定コードに設定します。
限度額適用認定証区分が所得区分「エ」「オ」「多・エ」「多・オ」については、福祉医療費【連記式】明細書への記載はできません。
所得区分「オ」「多・エ」「多・オ」に該当する請求の場合、上記記載のコード値で登録すること。
所得区分「エ」については、記入を省略(Null)すること。

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書 別表8		作成日	平成27年2月16日	P. 26
ファイルID	FWMA001	コード名称	高半該当コード			

コード内容

<説明>

「高半」(高齢者半額) 該当者を判別するコード

<内容>

コード値	内容
0	非該当
1	該当

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書 別表9	作成日	平成27年2月16日	P. 27
ファイルID	FWMA001	コード名称	処方箋発行機関有無		

コード内容

<説明>

複数保険医療機関より処方箋の発行がなされているかを判別するコード

<内容>

コード値	内容
0	処方箋発行機関1機関のみ
1	処方箋発行機関複数あり

システム名称	福祉医療費電子請求システム	インターフェース仕様書 別表10		作成日	平成27年2月16日	P. 28
ファイルID	FWMA001	コード名称	経過該当コード			

コード内容

<説明>

70歳以上の高齢者で自己負担限度額「一般」適用経過措置対象者であるかを判別するコード

<内容>

コード値	内容
0	非該当
1	該当